

## 一般社団法人「福島浜通りトライデック」入会のご案内

一般社団法人「福島浜通りトライデック」は、米国ワシントン州ハンフォード（核放射能汚染地区から米国有数の繁栄エリアに発展）の成功事例をモデルとし、福島浜通りの復興創生を実現するため、福島浜通りの産学官民をはじめとする関係者が連携して、産業振興、人材育成、環境回復等の地元に実利をもたらす枠組みを構築し実践していくことを目的として、2021年4月に発足しました。

具体的な目標としては、次の草の根からの視点を重要視しています。

- 1) 米国ハンフォード地域の経済発展モデルを福島浜通りでも実現する
- 2) 福島浜通り復興創生のためのグラスルートのムーブメントをつくる
- 3) 国等に頼るだけでなく自分達の運命は自分達で決めるという地域住民の自立した積極性を根幹とする
- 4) 国内外の若い世代を福島浜通りに引き付ける新たな魅力・ビジョンを創造し実現する
- 5) 福島浜通りに居住する地域住民の「ふるさと」を創生する

当面の事業計画としては、次の項目を予定しております。

- 1) 福島浜通り地域の復興創生に関する調査研究
- 2) 米国ハンフォード地域の経済発展に関する現地調査
- 3) 福島浜通り地域の発展を支える人材育成
- 4) セミナー、シンポジウム等の開催
- 5) 福島浜通り地域の復興創生に関するビジョン、提言等の取りまとめ
- 6) その他、福島浜通り地域の復興創生に資する事業

このボトムアップ、草の根から様々な提案・声を発信するという試みは、トップダウンの体質に慣れきった我が国社会において、大きなチャレンジではありますが、この「福島浜通りトライデック」の試みは、我が国社会の今後のモデルとなり、福島浜通りのこの地から国内外に対して、地方の地域の新たな在り方を提案していくことになると確信しております。

ついては、この「福島浜通りトライデック」の設立趣旨にご賛同いただき、本法人への入会のための会員登録をよろしくお願いいたします。

(トライデック)

本法人の名称にあるトライデックとは、米国ハンフォード地域に存在する非営利の民間地域経済発展組織のことであり、地域の発展の方向性を議論し、合意形成を図り、企業誘致や産業振興等を進めており、必要な場合は国や州に対して意見を提出している。

## ○ 設立時理事

- ・ 緑川 浩司 代表理事 (学校法人昌平黉理事長)
- ・ 吉野 正芳 理事 (衆議院議員、元復興大臣)
- ・ 若松 謙維 理事 (参議院議員、元復興副大臣、日本ワシントン州議員友好連盟窓口)
- ・ 高木美智代 理事 (衆議院議員、元厚生労働副大臣、元経済産業大臣政務官)
- ・ 吉村 作治 理事 (学校法人昌平黉総長)
- ・ 大西 康夫 理事 (福島復興創世研究所所長、元パシフィックノースウェスト国立研究所最高科学者、元 IAEA 委員)
- ・ 森田 実 理事 (政治評論家、山東大学名誉教授、森田実地球文明研究所所長)
- ・ 山下 治 理事 (福島工業高等専門学校校長)
- ・ 渡辺 淳子 理事 (常磐興産株式会社常務取締役)
- ・ 中村 隆行 専務理事 (東日本国際大学副学長・福島復興創世研究所所長代行)
- ・ 石崎 芳行 理事・事務局長 (福島復興創世研究所副所長・客員教授)

## ○ 設立時監事

- ・ 千葉 義夫 監事 (株式会社 ESK 代表取締役)

## ○ 顧問

- ・ 岩城 光英 (元法務大臣)

## ○ 評議員

- ・ 小野 栄重 (いわき商工会議所会頭)
- ・ 石井 正三 (地域医療連携推進法人医療戦略研究所所長)
- ・ 佐藤 辰彦 (創成国際特許事務所会長)
- ・ 塚本 泰英 (復興創世研究所幹事)
- ・ 角山 茂章 (元会津大学学長)
- ・ 平山 勉 (ふたばいんふお代表)
- ・ 蛭田 史郎 (元旭化成社長)
- ・ 福迫 昌之 (東日本国際大学学長代行・福島復興創世研究所副所長)
- ・ 二見 亮弘 (福島大学理事・副学長)
- ・ 深山 延暁 (特定非営利活動法人 NBCR 対策推進機構副会長)
- ・ 村田 裕之 (磐栄ホールディングス株式会社代表取締役)
- ・ 門馬 成美 (いわきタクシーグループ代表)
- ・ 吉田恵美子 (いわきおてんと SUN 企業組合代表理事)